総合会館を利用する皆様へ（お願い）

令和５年５月８日から、新型コロナウイルス感染症は「５類感染症」への位置付けに変更されます。変更後の基本的な感染防止対策については、市から一律に対応を求めることはなくなります。市民の皆様がそれぞれ、その場の状況等に応じて自主的に感染対策を実施していただくことになります。

この位置付けの変更と合わせて、「中央市立玉穂・田富総合会館感染拡大予防ガイドライン」は廃止となりますが、今後の利用に当たっては、**以下の対策効果や考え方を踏まえ、**自主的に適切な感染防止対策に取り組まれるようお願いします。

基本的な感染防止対策	考え方
○ マスクの着用	個人の判断に委ねられますが、基本的な感染防止対策として有効です。 なお、以下の場合においては、マスクの着用を推奨します。 ・利用者間の身体的距離がとれない場合 ・高齢者等重症化リスクの高い利用者がいる場合 ※ マスク着用には、他者に感染させない効果に次いで、感染から自身を守るための対策として有効です。感染の流行状況、周囲の状況、利用時間の長さなど考慮しマスク着脱の判断をお願いします。
○ 手洗い等の手指衛生	新型コロナの特性を踏まえた基本的な感染防止対策として引き続き有効です。
○ 換気	新型コロナの特性を踏まえた基本的な感染防止対策として引き続き有効です。
○ 「三つの密」の回避 人と人との距離の確保	人との間隔を空ける、近接した会話を避ける、すいている時間帯や場所を利用するなどは感染防止対策として有効です。 また、避けられない場合は、マスクの着用が有効です。

※利用者の自主的な感染防止対策に資するため、検温器具及び手指消毒液は当面の間設置します。

【玉穂総合会館２階多目的ホールの利用について】

・ 国からの臨時接種など要請があった場合、緊急に体制を整える必要があることから再び接種会場として玉穂総合会館を使用します。そのため、予約していても接種会場としての使用を優先しますので、ご理解とご協力をお願いします。

また、トラブル防止の観点から当面イベント会場としての使用は禁止といたします。